

2022-23 年度 国際ロータリー会長
ジェニファー E. ジョーンズ氏の
プロフィール&メッセージ



Jennifer E. Jones (ジェニファー E. ジョーンズ)

Club of Windsor-Roseland 所属

(ウィンザー・ローズランド RC) カナダ

1997年ロータリークラブ入会。RI副会長、理事、研修リーダー、委員会委員長、モデレーター、地区ガバナーを歴任。また、ロータリー強化諮問グループ委員長を務め、ロータリーのブランド活性化の取り組みでリーダー的役割を担う。

現在は、ポリオ根絶活動のために1億5000万ドルのファンドレイジングを目指す、「End Polio Now: 歴史をつくるカウントダウンキャンペーン委員会」の共同委員長を務めている。

ウィンザーにあるMedia Street Productions Inc.の創業者兼社長。ウィンザー大学の理事長、ウィンザー・エセックス地域商工会議所の会頭を務めたほか、その奉仕活動が称えられ、YMCA Peace Medallion、Queen's Diamond Jubilee Medalを受勲し、カナダ人初のウェイン州立大学Pecemaker of the Year Awardを受賞。法学の博士号(LL.D.)を有する。

ジョーンズ氏は超我の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状を受賞しているほか、夫のニック・クラヤシッチさんと共に、アーチ・クランフ・ソサエティ、ポール・ハリス・ソサエティ、ロータリー財団遺贈友の会の会員です。

女性初の会長に指名されるにあたり、ジョーンズ氏はロータリーの「多様性、公平さ、開放性(DEI)に関する声明」の重要性を理解しています。「多様性、公平さ、開放性を最優先し、女性会員や40歳未満の会員を増やすには、まずリーダー陣がこれを実践し、そのメンバー構成に反映させていく必要があります」とジョーンズ氏。「どちらの目標でも2桁の成長を目指し、決してロータリーファミリー全体を見失わないようにします」

ロータリーの行動計画は、ロータリーによるインパクトを高めるための推進剤であるとジョーンズ氏は話します。「新しい戦略的優先事項を検討する中で、近年の歴史の中でも紛れもなく最も重大な時期に、ロータリーの『適応力』が私たちの道しるべになるうとは誰も予想していませんでした」と、自身のビジョンの中でジョーンズ氏は述べています。「希望の兆しは最も困難な状況から生まれるものです。測定可能な目標を基軸として、私はこの歴史的な状況を生かし、今日の現実を反映した機会をとらえ、培い、伝えていきます」